

きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第66号
平成30年10月31日(水)

自信は成功の第一の秘訣である。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

文化祭を終えて ~Part 1~



◆1組

中学校に入って初めての文化祭は成功だったと言えると思う。なぜなら、クラス合唱の方では優秀賞はとることはできなかったけれど、それでも多くの人が本番に全力で声を出して歌えていたから成功だと思う。練習が始まったばかりの頃はなかなか声が出なかったり、音程、他のパートにつられたりするといった課題がたくさんあった。でも、練習を重ねると、一生懸命練習する人が増えたり、大きな声で歌えるようになった。そして本番ではしっかり歌えたのでクラスとして成長できていることになっていると思う。文化祭は単に歌うだけではなくて、クラスの良いところを伸ばしたり、成長していくためのものであると分かった。そして、今回文化祭を通して1組は全員が全力になることの大切さや、1回1回の練習を大切にすること、全員が協力していくことでとても良いものができるということを学べたと思います。

◆2組

クラスみんなで作りあげてきた合唱ができて嬉しかったです。始めはなかなか私語がなくなり、話を聞けていないことや、音程がずれたりリズムを合わせることも難しかったけれど、だんだんと私語は少なくなってきて練習を積み重ねるうちに自然と他のパートにつられることもなくなったので努力をした証だと思います。文化委員、HR委員、パートリーダー、指揮者、伴奏者を中心として練習の内容を考えたりするのは決して楽ではなかったけれど優秀賞をとることができた今、頑張ってきてよかった、文化祭を楽しむことができたと思っているので、自分自身では文化祭は成功したと思います。自分は文化委員で、学級実行委員会や学年文化委員、合同実行委員会、係別会など放課後に残ることが多かったけれど、やりきれたときは嬉しかったし、委員会も楽しかったです。

◆3組

私は今回の文化祭でたくさんのことを学びました。合唱コンクールの取り組みでは、クラスが団結できるか不安だったし、伴奏者としても合唱を合わせられるか心配でした。でも、クラス練習を重ねていくうちにクラスは協力的に取り組んでくれたのでそれが嬉しかったです。

また、文化祭本番では優秀クラスの自覚をもって最高の合唱に仕上げることができました。

自分自身も自信を持って自分のパートを歌いきれたので良かったです。伴奏では緊張したけど今まで練習してきた成果を信じて感情を込めて伴奏ができました。文化祭が終わってから友達に「伴奏上手だったよ。」と言われて安心しました。そして、1番感激したことは上級生の歌声です。やっぱり上級生の歌声は私たちの歌声とは違って、ひとつひとつの歌詞が心に響いてきて感動しました。文化祭を終えて3組は団結力が深まったと思います。また、私はパートリーダーと伴奏で大変だったけど悔いのない文化祭になりました。今後の生活や行事でも今回の経験をいかしていきたいと思います。

仲間と一緒に…

熱くなれる何かと 一緒に力を合わせる仲間がいれば
結構なことができるものだ

$$1 \times 2 = 3 \quad 1 + 1 = 3$$

数学の世界ではもちろんこんな数式は成立しません。しかし、私たちの生活の中では立派に通用するのです。一つのことについて2倍熱中すると、その成果は2倍以上になって表れる。同じ目的で行動する人が2人いて、力を合わせると3人分ぐらいの力を発揮できる。そういうことなのです。

こうやって考えてみると、私たち1人1人はたいした力がなくても、すごく大きな力を発揮できるチャンスがあるのだということがわかります。そんな経験は、きっとあったことでしょう。それに気づいていないだけなのです。気が合うとか合わないとか、いろいろな人がいますが、同じ活動をしていくうちに、今まで知らなかった面を知ったり、自分でも気づかなかった面を引き出してもらったりします。そうして互いに支え合い、信頼関係を深めていくことになります。そんな中でも、批判しながらも互いの良さを認め、自分を変えるエネルギーを生み出して一緒に成長していける関係、これこそ真の仲間だと思うのです。

何か熱中できるものがあると、人生は楽しくなります。元気に生活を送れるし、いつも張り切ってもらえる。積極的にいられるから自然に良い結果がもたらされたりするものです。

さあ、34回生の君たちは熱くなれる何かを持っていますか。そして、一緒に力を合わせられる良い仲間がいますか。1×2が2ではなく、1+1が2ではなく、無限大であるということを実感できるようこれからの健闘を祈っています。

★★毎学終了★★

～10月30日(水)

5冊目…

4冊目…

3冊目…

2冊目…